

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社

上場取引所 東

コード番号 5445 URL <http://www.tokyotekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理・関連事業担当上席 (氏名) 太田 高嗣
執行役員兼総務・経理部長

TEL 03-5228-9012

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	13,418	△29.2	3,105	—	2,972	—	1,570	—
21年3月期第1四半期	18,951	—	△729	—	△839	—	△1,011	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	35.66	—
21年3月期第1四半期	△22.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	59,346	27,525	46.3	624.29
21年3月期	58,889	26,471	44.9	600.29

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 27,483百万円 21年3月期 26,428百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	4.00	—	6.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	26,000	△32.9	3,700	254.5	3,400	301.2	1,800	257.6	40.88
通期	49,000	△30.2	5,600	△18.0	5,000	△21.7	2,500	△27.3	56.78

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 46,826,528株 21年3月期 46,826,528株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 2,802,114株 21年3月期 2,800,057株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 44,025,393株 21年3月期第1四半期 44,087,978株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、景気後退に一部下げ止まりの兆しは見られたものの、設備投資の減少や個人消費の低迷など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経済環境のもと建設需要は低迷し、売上高は棒鋼販売数量の減少により134億1千8百万円（前年同期実績189億5千1百万円）と前年同期を下回りました。

収益につきましては、鉄スクラップ価格の低下を主因に、経常利益は29億7千2百万円（前年同期実績8億3千9百万円の経常損失）、四半期純利益は15億7千万円（前年同期実績10億1千1百万円の四半期純損失）と、いずれも前年同期を上回りました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主として現金及び預金の増加により、前期末に比べ4億5千6百万円増加し、593億4千6百万円となりました。

負債合計は、主として未払金の減少により、前期末に比べ5億9千8百万円減少し、318億2千万円となりました。

純資産合計は、主として利益剰余金の増加により、前期末に比べ10億5千4百万円増加し、275億2千5百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績に大きな影響を与える鉄スクラップ価格の動向については先行き不透明ですが、現時点において平成21年5月15日に公表致しました業績予想の変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 税金費用の計算

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,725	13,906
受取手形及び売掛金	5,287	5,650
商品及び製品	6,193	5,576
原材料及び貯蔵品	962	1,253
その他	563	515
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	27,728	26,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,558	5,735
機械装置及び運搬具(純額)	11,849	11,587
土地	10,892	11,728
その他(純額)	843	1,577
有形固定資産合計	29,144	30,629
無形固定資産		
投資その他の資産	311	267
投資有価証券	1,180	942
その他	1,004	177
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	2,161	1,096
固定資産合計	31,617	31,994
資産合計	59,346	58,889
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,992	3,783
短期借入金	8,700	8,800
1年内償還予定の社債	360	280
1年内返済予定の長期借入金	3,802	3,813
未払法人税等	1,353	1,418
賞与引当金	804	466
役員賞与引当金	—	47
その他	1,477	2,322
流動負債合計	20,490	20,932
固定負債		
社債	3,020	3,100
長期借入金	4,041	4,249
退職給付引当金	2,425	2,381
環境対策引当金	368	368
再評価に係る繰延税金負債	707	579
負ののれん	28	29
その他	738	776
固定負債合計	11,329	11,486
負債合計	31,820	32,418

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,739	1,739
利益剰余金	19,983	18,719
自己株式	△969	△968
株主資本合計	26,593	25,331
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	385	242
土地再評価差額金	504	855
評価・換算差額等合計	890	1,097
少数株主持分	41	42
純資産合計	27,525	26,471
負債純資産合計	59,346	58,889

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	18,951	13,418
売上原価	17,916	8,878
売上総利益	1,035	4,539
販売費及び一般管理費		
運搬費	872	531
給料	238	249
退職給付費用	38	28
賞与引当金繰入額	91	105
減価償却費	39	38
賃借料	67	84
研究開発費	48	31
貸倒引当金繰入額	3	—
その他	366	364
販売費及び一般管理費合計	1,765	1,433
営業利益又は営業損失(△)	△729	3,105
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	14	21
負ののれん償却額	—	0
受取保険金	—	27
雑収入	43	28
営業外収益合計	59	78
営業外費用		
支払利息	130	121
社債発行費	24	—
その他	14	91
営業外費用合計	169	212
経常利益又は経常損失(△)	△839	2,972
特別利益		
固定資産売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	—	0
税務修正に伴う資産受入益	—	21
特別利益合計	0	22
特別損失		
前期損益修正損	—	127
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	25	87
減損損失	—	981
投資有価証券評価損	—	3
経営統合関連費用	—	43
その他	0	1
特別損失合計	26	1,244
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△864	1,749

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
法人税、住民税及び事業税	105	1,323
過年度法人税等	—	81
法人税等調整額	38	△1,224
法人税等合計	144	180
少数株主利益	2	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,011	1,570

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△864	1,749
減価償却費	632	594
減損損失	—	981
無形固定資産償却費	17	22
のれん償却額	0	—
負ののれん償却額	—	△0
税務修正に伴う資産受入益	—	△21
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	227	338
退職給付引当金の増減額(△は減少)	71	43
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46	△47
投資有価証券評価損益(△は益)	—	3
売上債権の増減額(△は増加)	88	369
割引手形の増減額(△は減少)	△15	△6
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,281	△326
仕入債務の増減額(△は減少)	634	209
有形固定資産除却損	25	87
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	0
未払消費税等の増減額(△は減少)	88	△314
その他の資産の増減額(△は増加)	△3	19
その他の負債の増減額(△は減少)	27	△32
受取利息及び受取配当金	△15	△21
支払利息	130	121
その他	—	43
小計	△279	3,810
利息及び配当金の受取額	15	21
利息の支払額	△104	△94
法人税等の支払額	△593	△1,437
その他の支出	—	△75
営業活動によるキャッシュ・フロー	△961	2,224
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	△15
定期預金の払戻による収入	26	100
有形固定資産の取得による支出	△335	△599
有形固定資産の売却による収入	2	0
無形固定資産の取得による支出	—	△20
貸付金の回収による収入	1	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	6	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△303	△556

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,500	—
短期借入金の返済による支出	—	△100
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△174	△219
リース債務の返済による支出	—	△3
社債の発行による収入	1,000	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△440	△440
少数株主への配当金の支払額	△2	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,382	△764
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,117	904
現金及び現金同等物の期首残高	4,472	13,806
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,590	14,710

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	18,884	66	18,951	—	18,951
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	865	866	(866)	—
計	18,886	932	19,818	(866)	18,951
営業利益又は営業損失（△）	△ 781	62	△ 718	(10)	△ 729

（注）1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

- (1) 鉄鋼事業 …… 棒鋼、棒鋼加工品、鉄スクラップ
 (2) その他の事業 …… 貨物運送、設備等のメンテナンス

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	13,370	47	13,418	—	13,418
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	706	710	(710)	—
計	13,374	753	14,128	(710)	13,418
営業利益	3,028	64	3,093	12	3,105

（注）1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

- (1) 鉄鋼事業 …… 棒鋼、棒鋼加工品、鉄スクラップ
 (2) その他の事業 …… 貨物運送、設備等のメンテナンス

【所在地別セグメント】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

海外売上高がないため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。